

平成27年6月30日

お知らせ

同時資料提供先

岩国市政記者クラブ

岩国日刊記者クラブ

広島県政記者クラブ

合同庁舎記者クラブ

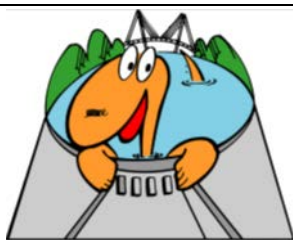
中国地方建設記者クラブ

弥栄ダムの淡水赤潮について

弥栄ダムでは、ダム湖内で淡水赤潮（植物プランクトンによる水の着色現象）が確認されました。

弥栄ダムで淡水赤潮による着色現象が、ほぼ毎年5月頃から確認されておりますが、近年は湖面の一部（湖面上流部）での発生にとどまっております。また、淡水赤潮の原因となっている植物プランクトンは、渦鞭毛藻類のペリディニウムが優占種となっており、過去に確認されているものと同じ種類です。

現在までのところは、異臭味障害等の水質障害は確認されていませんが、今後も、淡水赤潮の発生状況の変化に注意して監視を継続していきます。



【お問い合わせ先】

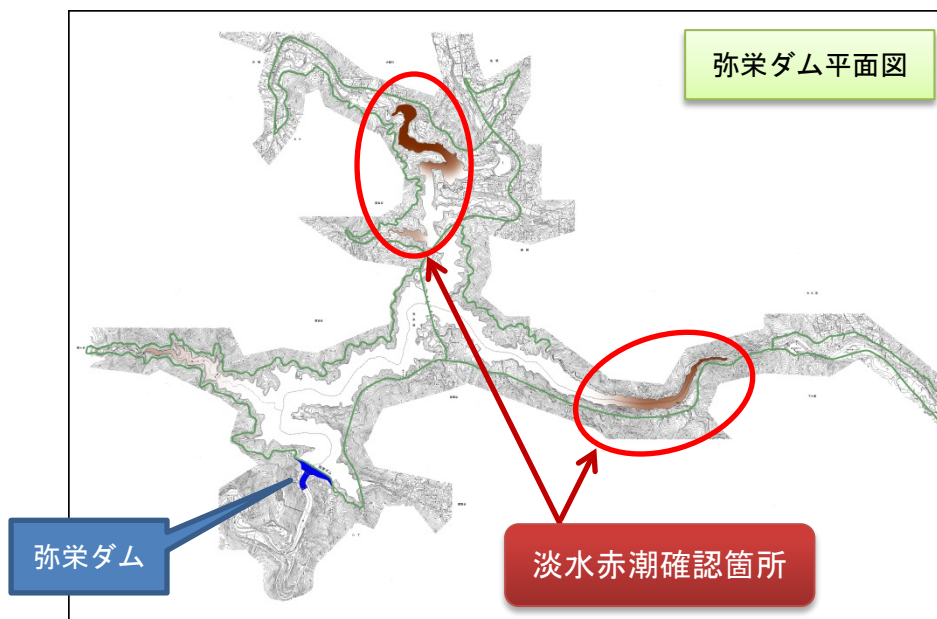
国土交通省 中国地方整備局 弥栄ダム管理所

TEL 0827-57-3135（代表）

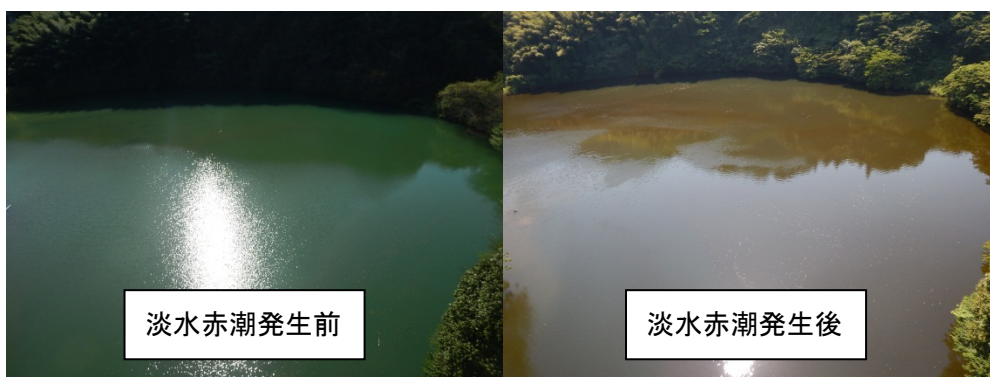
（担当） 所長 津村 信昌

（担当） 管理係長 三之本 幸治

■ 淡水赤潮確認箇所



■ 淡水赤潮状況



■ 淡水赤潮の植物プランクトン

網名	科名	学名
渦鞭毛藻	ペリディニウム	<i>Peridinium bipes</i>

淡水赤潮は、大量発生した植物プランクトンが集積して、湖面が赤～黄褐色に変色する現象で、貯水池の景観悪化の原因となります。

淡水赤潮の代表的な原因種は渦鞭毛藻類のペリディニウムですが、弥栄ダムの淡水赤潮の地点の採水調査においてもペリディニウムが優占種として確認されています。

